

プレイス・イン・ザ・ハート (1984)

PLACES IN THE HEART

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 112分

初公開日 1985/03/16

公開情報 COL

【キャッチコピー】

幼い子供たちのために、愛しい大地のために、そして、未来—
その大きな夢にむかって、彼女は闘いをはじめた。

【解説】

30年代のアメリカ南部の厳しい時代背景をバックに、夫を亡くした妻が貧困にもめげずに必死になって家族を守ろうとする姿を追った感動の人間愛ドラマ。時は35年のテキサス。酔っ払いの黒人によって誤って撃ち殺された保安官の妻、エドナ（フィールド）。それまで家計は夫に任せ切りで家に借金がある事すら知らなかった彼女は、銀行から期限までにお金を返さなければ家を売るように言われ、二人の子供を抱えて途方にくれてしまう。そんなある日、物乞いに現れた黒人（グローヴァー）に家の前の畑で綿花を育てればいい金になる事を教えられ、彼を雇って畑仕事を開始する。途中、頑に心を閉ざす盲人の下宿人（マルコヴィッチ）の面倒を見ることになったり、竜巻の被害にあったりと苦難の道を辿るが持ち前の頑張りでなんとか乗り切り、収穫の日を迎えるのだったが……。本作で2度目のアカデミー主演女優賞を獲得したS・フィールドの力強い演技、古き良き時代のカントリーの雰囲気、決して平坦ではなかった当時の社会事情や人間関係をしっかり融合させた脚本（アカデミー・オリジナル脚本賞受賞）と、その人間愛に満ちた素晴らしい作風が好感を呼ぶ感動作に仕上がっている。素朴な田園風景の描写も美しいし、出演者全員の好演（本作が映画デビューにも関わらずアカデミー助演賞にノミネートされたJ・マルコヴィッチ、今や押しも押されぬ黒人人気俳優となったD・グローヴァー）も見逃せない。ただ、エドナの姉（クローズ）の夫（ハリス）と女教師（ドレス姿が似合っていないマディガン）の不倫関係のエピソードが本筋に織り込まれているのだが、それが作品を多少緩慢にしてしまった欠点もあるのは確かである（でも私生活ではハリスとマディガンは、本作が縁で撮影中に結婚している）。

【クレジット】

監督	ロバート・ベントン	Robert Benton
製作	アーレン・ドノヴァン	Arlene Donovan
製作総指揮	マイケル・ハウスマン	Michael Hausman
脚本	ロバート・ベントン	Robert Benton
撮影	ネストール・アルメンドロス	Nestor Almendros
衣装デザイン	アン・ロス	Ann Roth
音楽	ジョン・カンダー	John Kander
出演	サリー・フィールド	Sally Field
	リンゼイ・クローズ	Lindsay Crouse
	エド・ハリス	Ed Harris
	ダニー・グローヴァー	Danny Glover
	ジョン・マルコヴィッチ	John Malkovich

エイミー・マディガン	Amy Madigan
テリー・オクィン	Terry O'Quinn
バート・レムゼン	Bert Remsen
レイン・スミス	Lane Smith
ジェイ・パターソン	Jay Patterson
トニー・ハドソン	Toni Hudson
ルー・ハンコック	Lou Hancock
ビル・サーマン	Bill Thurman